

広報 おおだて

(1月号)

編集と発行 大館市役所



大館市の人口 62.296
(1月1日現在) 世帯数 13.745

新年おめでとうございます。
昭和40年、西歴1965年、さてこのところまつたく使われなくなつた日本紀元では何年でしようか。今年で紀元2625年になります。ついてながら明治以来85年、大正以来では54年になります。

大館町が町村制施行とともに、自治体の基礎を確立するに至つたのは明治22年だといわれています。そして昭和26年4月、釈迦内村と合併し、人口3万56人という、いわば最低規模の新市として発足した。この小規模な当市も昭和28年と30年には一町5村を編入し、人口5万8千人という商業、交通都市として生れ変わったわけです。過去三度の大火にもめげず立派に復興し、いまでは地下資源開発も軌道にのり、産業都市としても飛躍的な発展をとげようとしております。今年も広報を通じて市民の皆さんに市の動向をくまなくお伝えし、みなさんのご意見を十分とり入れて親しみのある広報にしたいと思ひますので皆さんのご協力をお願いいたします。

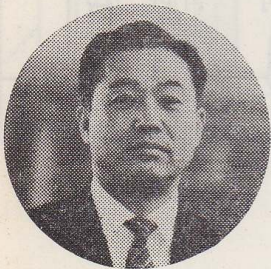
大巾減税案議会を通過

関係記事は2面



市民のご協力がすべて

大館市長 佐藤 敬治



あけましておめでとうございます。
輝かしい年、昭和40年の新春を心からお祝い申し上げます。

当市が市政施行以来13年になります。度重なる災害をみごとに克服し、現在では近代性に富んだ活気にあふれた街に成長いたしました。このことは、あの苦境当時を切り抜けた市民の皆さんの都市建設をめざす真心のこもつたご協力と、美しい郷土愛精神の賜と深く感謝いたします。

当市も一昨年の市民体育館の完成、また昨年の12月には環境衛生の一環としてのし尿処理場が完成、また、住宅難の打解として県内でもはじめにの星型アパートの完成等、やつと市民生活に身近な市政をおこなうことができました。

今年、全国的に脚光を浴びていた銅鉱床も本格的な生産に入る年でもあり、当市としにも、宅地造成、輸送問題等については近隣、三町とともに広域的な立場に立つて側面から開発に協力して参りたいと思つております。

また、今年には市民税の大巾な減税を積極的に成しとげ、かつまた、二井田、真中の統合中学校の建設、それにし尿処理場につづく、じんかい処理場の建設などにより、市民のための市政に一層の肉づけをして参りたいと思ひます。

市政担当13年の経験と、外遊して得た都市づくりを生かして、住民福祉をめざし豊かで明るい市民生活の実現のために、心を新たに市政に総力をあげて努力する決意でありますから、市民の皆さんの一層のご協力をお願いし新年のごあいさつといたします。

市民の和で
明るい
街づくり



大館市議会議長
渡部 綱次

市民のみなさん、新年おめでとうございます。

顧みれば、昨年の年頭の御挨拶に、市民総参加による清潔な街作りを提唱して、生活環境の整備に努力して参りましたが、その間、釈迦内、長木地区一帯に世界有数の黒鉱床が相ついで発見され同和鉱業、日本鉱業、三菱金属の大手三社により開発に着手され、本市の産業開発や都市開発の方向を決定づけられる明るい希望を見出した年でした。

これら各社の本格的操業を目前に控え本市の市政は鉱山開発に伴う産業開発や都市計画の再編成など、今後の立市百年の大計を策定するとともに、今まで手の届かなかつた社会開発に力を注がなければならぬ年だと考えています。

しかしながらどんな構想も、計画も、市民の皆さんの和と協力がなければ成果は期待し得ないのであります。

昭和40年も明るい希望の火をかかげて市政の進展に努力いたしたいと考えておりますので市民の皆さんの格段の御協力をお願い申し上げて市政施行13年の年頭の挨拶といたします。

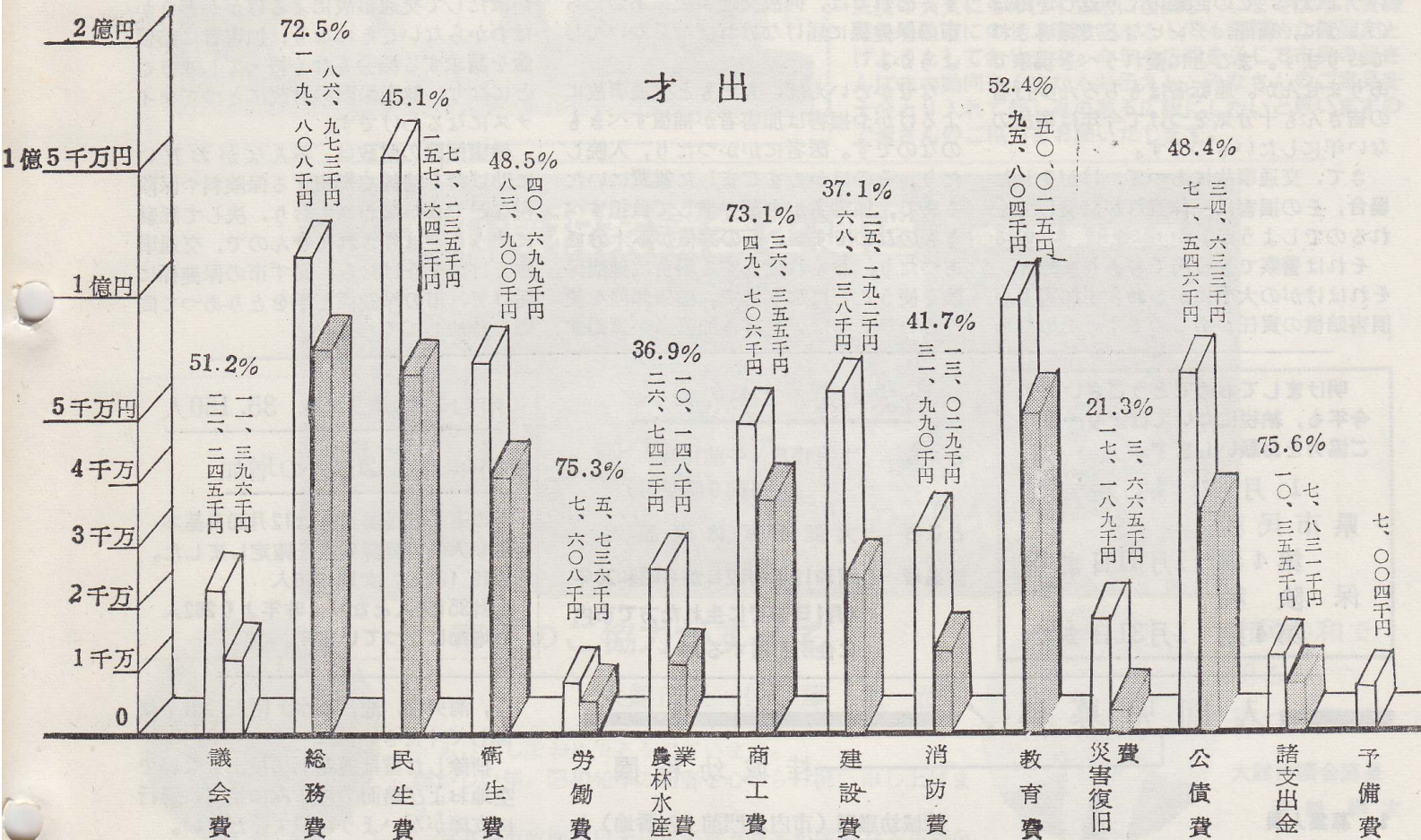
センサスで伸る農業わく笑顔 農業センサス 入選標語

入選1席 名古屋市 九井 喜代子

40年2月1日 全国一斉調査ご協力下さい

せられている市の財政が現在どのような状態
年2回の財政事情の公表を行っておりますが
39年9月30日現在)について公表するのであ
次の公表期となりますが、どうか、この公表
理解とご協力をお願いいたします。

地方自治法第243条の3第1項に基づく昭和39年
度上半期(4月1日～9月30日)の予算の執行状況
および財政事情の概況について次のとおり公表し
ます。
大館市長 佐藤 敬治



昭和39年度特別会計9月末現在収支状況

会 計 別	才 入			才 出		
	予算現額	9月末現在の 収入済額	収入率	予算現額	9月末現在の 支出済額	支出率
国民健康保険	82,327千円	27,608千円	33.53%	82,327千円	27,051千円	32.85%
公益質屋	12,411	6,208	50.02%	12,411	6,031	49.51%
温泉開発	26,119	25,038	45.86%	26,119	19,246	73.68%
桂城土地画区整理	308	162	52.59%	308	0	0
用品	19,200	13,611	70.89%	19,200	12,121	63.13%

◆市民負担調

人 口 61,841

世帯数 13,551

(9月30日現在)

税 別	調定額	収入済額	%	市民負担額	
				1人当り	1世帯当り
市 民 税	131,356千円	41,296千円	31.43	2,124円	9,693円
固定資産税	104,723	26,202	25.02	1,693	7,721
軽自動車税	4,172	1,437	34.75	69	307
たばこ消費税	15,995	15,995	100	258	1,180
電気ガス税	8,217	8,217	100	132	606
鉱 山 税	463	382	82.42	7	34
木材取引税	3,158	2,808	88.92	51	233
入 湯 税	499	369	73.92	8	36
犬 税	115	3	26.18	0	8
旧法による税 (自転車, 荷馬車)	25	1	2.3	0	1
合 計	269,722	96,710	45.09	4,342	19,819

年度に
法の適
建を終
民各位
により
つき、再
ること
赤字団
金につ
を適用
金々と
先に
ること
の地下資
所らしく
の財政
について、
ことができ

市民の皆さんへ

新年のお年玉

大巾減税にふみきる

大館市の市民税は、昭和38年度まで「ただし書き方式」という課税方式を用いていたため、市民税は標準税率の2倍の税率をもって課税されていたので、市民の皆さんには大変高い税金が負担されてきたわけです。しかし、地方税法の改正によって、市民税の課税方式が2ヶ年間をもって本文方式に、また、税率は標準税率の1.5倍を超えることができないように、それぞれ改正されました。そこで、大館市でもこの改正によって昭和39年度には従来の「ただし書き方式」から「特例方式」に移行しました結果、3,100万円の減税がなされております。

さらに昭和40年度では、39年度に於て採用した「特例方式」から「本文方式」に移行し、税率は標準税率まで引き下げるといふ、大館市では前例のない思いきった改正を行なうことになりました。

この大巾減税によって6,100万円が減税されることになっており、いままで県内でもっとも税金が高いほうだといわれた大館市も、この汚名を返上し、逆に県内一市民税の低い大館市になるわけです。市としても、この減税によっていままで本当にご迷惑をかけて来た市民の皆さんに最高級のプレゼントができたわけです。

新旧課税方式の比較

◆ 昭和39年度まで用いた特例方式

- (イ) 総収入 - 必要経費 = 総所得金額
- (ロ) 総所得金額 - 基礎控除(9万円) = 課税所得金額
 扶養控除(1人目4万円)
 (2人目以降1人につき3万円)
- (ハ) 課税所得金額 × 税率 = 所得割 (市民税)

◆ 昭和40年度から用いる本文方式

- ※ → 改正された項目
- (イ) 総収入 - 必要経費 = 総所得金額
- (ロ) 総所得金額 - 基礎控除(6万円) = 課税所得金額
 扶養控除(※1人目7万円)
 (2人目以降1人につき3万円)
- ※ 医療控除 ※ 社会保険料控除
 ※ 生命保険料控除
- (ハ) 課税所得金額 × 税率 = 算出税額
- (ニ) 算出税額 - ※ 配当控除 = 所得割

計 算 例

年度	総収入 金額	市 民 税							税率 %	税額	県 民 税		市民税 計	扶養親族4人
		給与所得 控除 (1)	社会保険 料控除 (2)	生命保険 料控除 (3)	扶養控除 (4)	基礎控除 (5)	(2)+(3)+ (4)+(5) 控除額計 (6)	(2)-(6) 課税 標準額 (7)			税率 %	税額		
38	600,000	471,000				90,000	90,000	381,000	8.2	14,610	2	3,680	18,290	但し書方式 による計算
39	600,000	471,000			130,000	90,000	220,000	251,000	7.5	11,500	2	3,680	15,180	特例方式に よる計算
40	600,000	484,200	25,000	20,000	160,000	90,000	295,000	189,200	3.0	4,140	2	3,540	7,680	本文方式に よる計算

上記のように市民税の所得割において昭和39年度には11,500円の税金が課税されておりましたが、昭和40年度からは4,140円となり65%の減額になるわけです。

—— 市県民税の申告は3月20日までに ——

せっかく新しい本文方式を採用しても市県民税の申告をしないといろいろの控除が受けられなくなりますので、申告は期限まで必ず提出してください。

この申告は、昭和40年1月1日現在、大館市に住む、満20才以上のすべての方が

提出しなければなりません。

申告書用紙は、旧市内地区には1月10日頃、新市内地区は2月10日頃までにはみなさんのご家庭にお届けしますが、この日まで届かない方はお手数でも税務課第1係まで連絡してください。

なお申告期限は、3月20日までになつておりますが、税務課では、旧市内の方々には2月10日頃までに、新市内の方々には2月28日頃までに提出して下さるようお願いしておりますので市民の皆さんのご協力をお願いします。

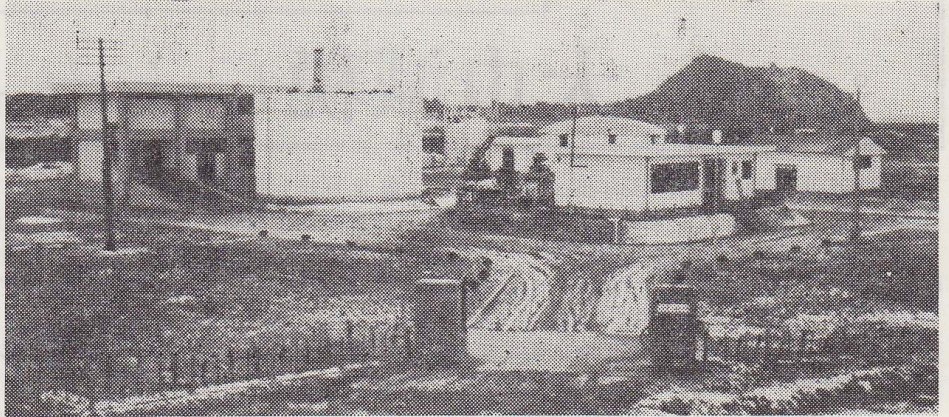
写真で

みる

今年の

あしあと

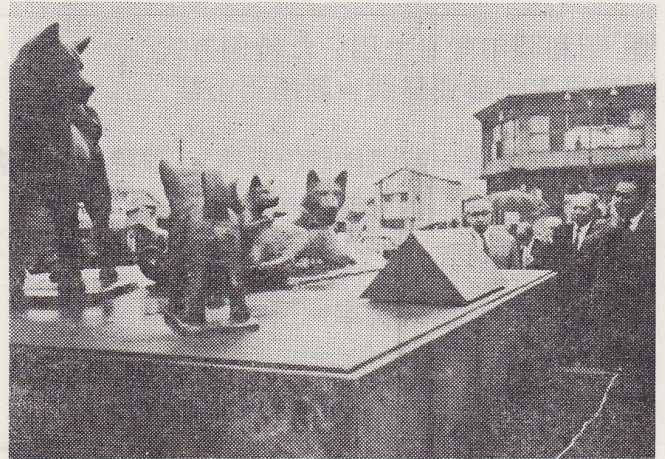
し尿処理場の完成 昭和38年10月1日から2ヶ年継続事業として沼館地内に建てられていたし尿処理場は、去年の11月30日、総工費76,606,593円で完成し、いまでは1日40Kリットルのし尿を処理しています。



市営住宅の建築 住宅難の緩和をはかるために、市営住宅の建築はじめ、不良住宅の建替などに努めて来ましたがなかでも県内ではじめてといわれるスマートな星型アパートの完成は注目の的になっています。

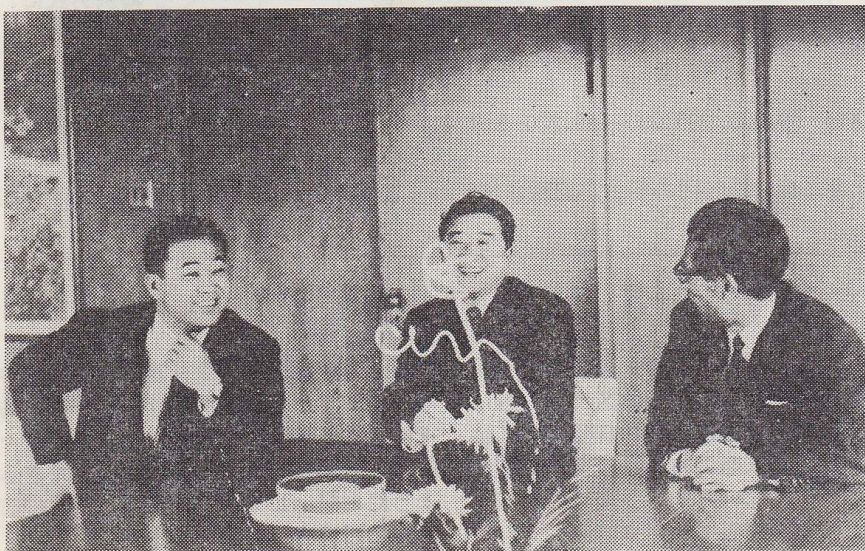
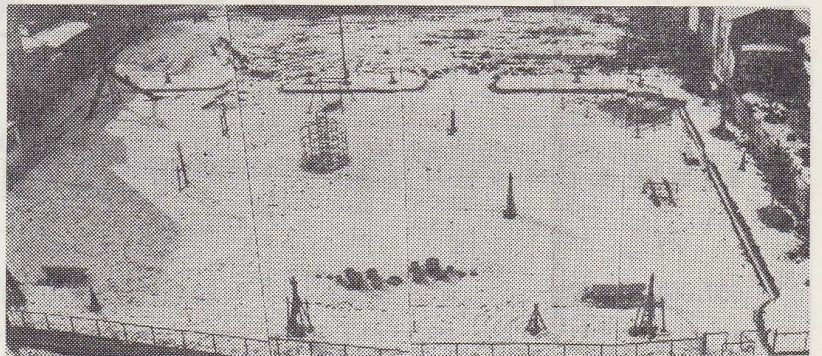


十和田の玄関口に秋田犬の群像 犬のまち「おおだて」にふさわしい秋田犬の群像が、5月2日大館駅前に完成し、その除幕式が小畑県知事ら多数の関係者が出席して行われました。

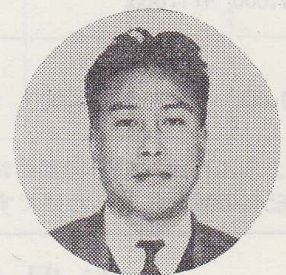


柳町児童公園が完成

大館都市計画事業の一端として、児童の健全な育成をはかるためにつくられていた児童公園が、故横山助成氏の50万円の寄付をもとに総工費120万円で完成し、子供達によろこばれています。



(写真) 左から佐藤市長、栗盛収入役、蛇川助役



(写真) 総務課長 成田鉄蔵

執行体制の確立

昨年の1月には栗盛収入役、9月には蛇川助役の就任と全国でもめずらしい同期生の三役が誕生、くわえて新総務課長の成田氏の登用等、大館市は佐藤市長を中心に今年の活やぐが期待できます。

お知らせ

交通事故 発生は直ちに警察へ けがは市の保健係へ

恐ろしい交通事故で一生が台無しになつて不運な人生を送らなければならない人もあれば、ついさきほどまで楽しくとびまわっていたお子さんが何人も予期しない交通事故でその尊い生命を失なうというように、この悲劇のくり返しが毎日のように、新聞、テレビなどで報導されております。まことに憂れうべき現象ではありませんか。運転者はもちろん歩行者の皆さんも十分気をつけて今年は事故のない年にしたいものです。

さて、交通事故にあつて、けがをした場合、その損害は一体誰れが賠償してくれるのでしょうか。

それは警察でも政府でもありません。それはけがの大小にかかわらず加害者が損害賠償の責任があるのです。そのため

にも車を持つている人は万一の人身事故にそなえて自動車損害賠償保険に加入しておりますが損害額が保険額よりも上まっている場合は、当然その差額は加害者が支払わねばならないことになっていきます。それでは、何故交通事故にあつたら市の保健係に届けなければならないでしょうか。

なぜかといえば、もともと交通事故によるけがや損害は加害者が補償すべきものなのです。医者にかかつたり、入院したり、そのほかこまごました雑費にいたるまで、加害者が全部弁償して負担すべきものなのですが、その弁償が不十分であつたり、おくれたりする場合は健康保険を使うこととなります。健康保険を使うということは、つまり加害者が負担す

べき医療費を健康保険が代わつて負担してやることで、あとで健康保険では加害者にその医療費を賠償することになります。ところが、被害者が届けでを怠ると健康保険の方では、医者にかかつた費用がはたして交通事故によるけがかどうかはわからないことになり、加害者に賠償金を請求する機会もなく終つてしまうことになり、健康保険の財政にとつてマイナスになるわけです。

健康保険の財政は、みんながお互いに助け合う精神で拠出する保険料や保険税などでまかなわれており、決して無駄に使うことは許されませんので、交通事故でけがをうけたら、必ず市の保健係に届けて、市の保健係と手を取りあつて問題を解決してください。

明けておめでとうございます
今年も、納税についてはより一層の
ご協力をお願いします。

1月の納税

県市民税

第4期 1月31日まで

保険税

第4期 1月31日まで

成人式のごあんない

とき 1月15日 午前10時
(午前9時受付)

ところ 大館市民体育館

該当者 昭和19年4月2日から昭和20年
4月1日までに生れた方で市内
に住所を有する方

市の有権者数は 35,150人

前年より 262人の増加

市の選挙管理委員会は12月20日基本
選挙人名簿登録者数を確定しました。
男16,184人、女18,966人
合計35,150人となり、昨年より262人
の増加になっています。

入園児募集

桂城幼稚園

1. 募集人員

1年保育者 約 100名
昭和34年4月2日から
昭和35年4月1日までの出生者

2年保育者 約 80名
昭和35年4月2日から
昭和36年4月1日までの出生者

2. 募集期間

昭和40年1月10日から
昭和40年1月31日まで

3. 入園申込先

桂城幼稚園(市内水門前 124番地)から
関係書類もらつて桂城幼稚園に直接
申しこむこと。

4. 入園許可

身体検査と簡単なテストにより入園を
決定します。
検査月日は、2月3日(水)午後1時と
します。

5. 合格発表

2月10日午前10時
当園において合格者の氏名を掲示し、
個人ごとには通知しません。

道路に雪を捨てないでください

この冬の長期天気予報によれば、全般的に変動が激しく、とくに、1月から2月初期にかけては一時的な大雪が降るだろうと予想しております。

降雪が多くなると一般交通はもちろん火災、その他の災害発生時には消防自動車の運行や、消防活動に著しい支障を生

じてきますので、火災予防はもちろん、雪害から起る事故を防止するため、次の事項にご注意して、災害防止に万全を期してください。

必ず守つて欲しいこと

□ 各自宅前の道路および水利(貯水を

う、消火栓、池、流水)附近の雪を排除してください。

排除した雪は道路上に投出さないで空地および路面の片すみに捨て、通行に支障がないようにしてください。

□ 屋根から降した雪や積雪、冬囲いなどで、出入口が小さくなり、火災発生の際は例年死傷者が続出しておる実情です。出入口の雪、冬囲いなどには常に気をくばってください。

□ 屋根の雪おろしは適時実施して下さい。とくに木造老朽建物については、積雪量70cmをこえないうちに雪おろしを実施するとともに、事前に補強工事をするようにしてください。

□ 夜間には除雪作業を行なう関係上、夜間には路上に自動車を駐車しないようにして、道路の除雪作業にご協力ください。

□ 火災の際、消防自動車を通れない部落では、こたつ、ストーブのエントツ子供の火あそびには十分気をつけてください。

□ 消雪時には、道路上の永雪を取りのぞくために、ツルハシ、バールなどを使用するときは、たいせつな舗装面に傷をつけないように気をつけてください。